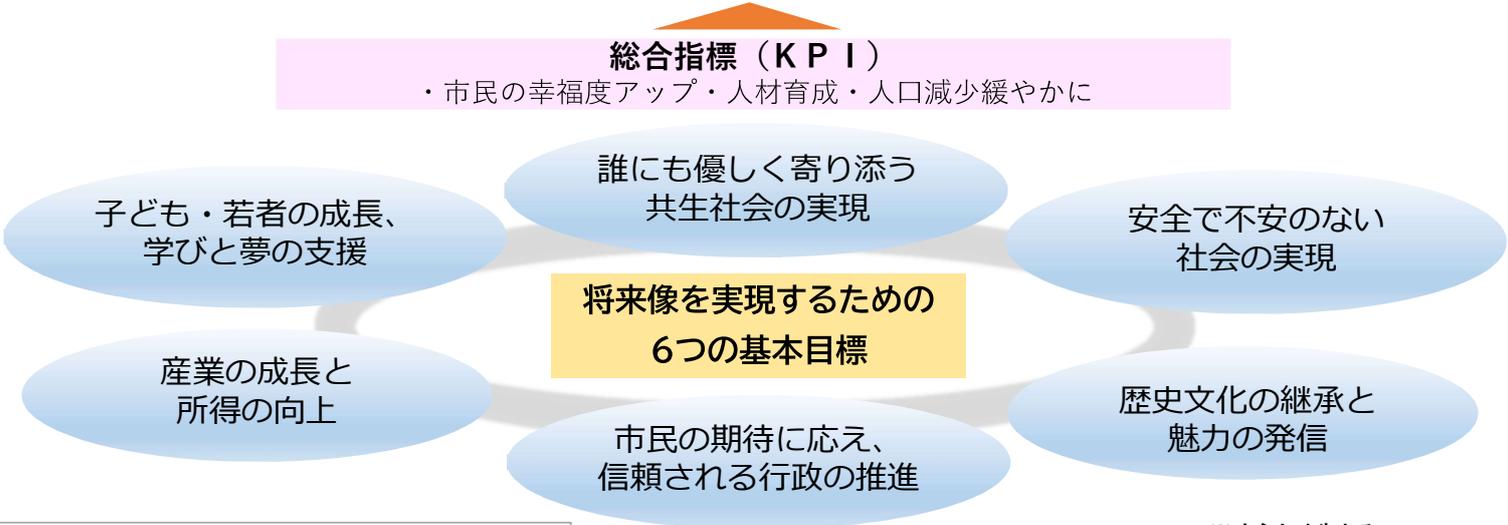


次期総合計画の将来像・目標・政策の方向性について(案)

将来像: **人が人らしく生き 新たな価値を生み出す 悠久都市**
～AI時代における人づくりと協働でひらく長岡のミライ～



- 政策を推進する5つの視点**
(ウェルビーイング+長岡版イノベーション)
- 1 市民一人ひとりの幸せを強く意識
 - 2 さらに市民協働と自助・共助の推進
 - 3 女性活躍の推進と多様性の確保
 - 4 あらゆる分野で長岡モデルを創造し、新しい価値を創出
 - 5 デジタル化や先端技術の導入等による変革の実現

**政策の取り組みにより
基本目標を推進**

- 【8分科会の枠組み】**
- ・市民協働
 - ・経済・産業
 - ・魅力発信・交流
 - ・子育て・教育
 - ・福祉・健康・医療
 - ・安全安心・環境
 - ・まちづくり・インフラ
 - ・行財政運営

※人らしく生きる
モノの豊かさや経済的な価値基準だけではなく、市民一人ひとりの尊厳や自由が尊重され、経済的な不安なく自身の人生を歩みながら自己実現に取り組めること

※AI時代の人づくり
AIが定型的な業務を代替していく中で、AIを駆使するだけでなく、より人間性が尊重される人づくりをすること

視点を意識しながら政策・施策を推進

基本目標を推進するため政策

- 【誰にも優しく寄り添う共生社会の実現】**
 - ・市民協働によるまちづくりの推進
 - ・多様性を認め合い、自分らしく暮らすことができるまちづくりの推進
 - ・市民が支え合う地域福祉の実現
 - ・高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域の実現
 - ・障害の有無にかかわらず、誰もがいきいきと暮らせる社会の実現
 - ・生涯にわたる健康な暮らしの実現
 - ・誰もが安心して受けられる医療体制の確保
- 【安全で不安のない社会の実現】**
 - ・防災・減災対策と安全で安心なまちづくりの推進
 - ・生活の安全安心の確保
 - ・環境にやさしい循環型・脱炭素社会への移行
 - ・自然との共生社会の実現
 - ・安全・安心に暮らせる多極ネットワーク型コンパクトシティの推進
 - ・安全・安心で持続可能なインフラの整備・維持
 - ・中山間地域など各地域の維持・振興
- 【子ども・若者の成長、学びと夢の支援】**
 - ・あらゆる年代における学びの場、体験の場の充実と人材育成
 - ・ふるさとに誇りをもち、共に認め支え合う社会の実現に向けた教育の推進
 - ・一人ひとりを大切にされた多様な育ちと学びの切れ目ない支援
 - ・やる気や学ぶ意欲を高め、夢を描き志を立てて生き抜く子どもの育成
 - ・みんなで支え、喜びや希望、関心をもてる子育て環境の創出
 - ・安全・安心で誰も取り残されない質の高い教育環境の提供
- 【歴史文化の継承と魅力の発信】**
 - ・非核平和都市宣言都市・長岡の推進
 - ・交流・関係人口の創出と移住定住の促進
 - ・魅力ある観光の振興
 - ・歴史・文化や伝統の継承
- 【産業の成長と所得の向上】**
 - ・強みを生かし未来を見据えたオール長岡による産業振興
 - ・誰もがキャリアを活かしたいいきいきと働く産業集積の創造
 - ・次世代につなぐ活力ある農林水産業の実現
 - ・人材の還流による新たな価値の創造と稼ぐ力の向上
- 【市民の期待に応え、信頼される行政の推進】**
 - ・時代の変化に適応した持続可能な行政運営と市民サービスの高質化
 - ・市政運営の基盤となる健全財政の確保

政策に紐づく施策の柱

施策の柱ごとの成果指標 (KPI)

策定にあたって

- ・総合計画の策定にあたっては、「市民参加事業 ミライカイギ」と銘打って、あらゆる年代、各界各層の方の意見を反映させるべく、市民インタビューやアンケートなどで多くの市民の意見をお聞きするとともに、首長や各部局への意見・要望や公約等を盛り込み、生成AIも活用して検討しました。
- ・力を入れるべき取り組みや10年後の長岡市についてなどの市民意見等をベースに、長岡の独自性や現在の社会経済情勢を踏まえ、将来像や基本目標等を設定します。
- ・この方向性をもとに市議会議員との意見交換、策定委員会での審議検討、パブリックコメントなどにより計画案の策定を進めます。

市民等の意見 市長公約

● 将来像設定の参考とした意見等

- ・第1回長岡市総合計画策定委員会
- ・市内大学・高専・専門学生インタビュー
- ・市内女性就業者インタビュー
- ・シニア世代インタビュー
- ・若者意識調査アンケート
- ・子育て世代インタビュー
- ・長岡市新規採用職員ワークショップ
- ・長岡出身都内就業者インタビュー
- ・市民Webアンケート
- ・中学生アンケート
- ・市内団体アンケート
- ・市長発言、公約 ほか

【将来像を考える視点（主なもの）】

- ・少子化が進む中で出生数の増加は難しい ・みんなで子どもを育てる
- ・自分らしく生きる ・市民一人ひとりの幸せ ・市民が長岡に誇りを持てる
- ・若者が長岡に戻ってきたい ・若者が活躍できる ・全世代が集えるまち ・平和に暮らす
- ・観光やインバウンド ・交流人口 ・魅力の発信 ・長岡花火が誇り(自慢) ・米が美味しい
- ・地域資源の活用 ・海、山、川があり自然が豊か ・田舎のままがいい(今の自然を残して)
- ・人材の育成(義務教育の充実、子育て環境の充実、デジタル教育)
- ・誰も(高齢者、障害のある方など)が安心して暮らせる
- ・地域とのつながり ・地域全体で支え合う ・市民協働 ・地域間連携
- ・生活基盤の整備(インフラ、公共交通) ・除雪に強い ・高齢者の健康 ・多様性
- ・働き方改革 ・ライフワークバランス ・趣味の時間が大事 ・女性のキャリア支援
- ・住み続けたいと思える ・活気がある(イベント開催、店舗の充実、駅前活性化) など

長岡の独自性

- ・市民協働
- ・米百俵の精神
- ・常在戦場の精神
- ・戦災、震災復興
- ・非核平和都市
- ・長岡花火
- ・中越圏域の母都市
- ・イノベーションによる産業振興

社会・経済情勢

- ・東京一極集中による人口減少 ・少子高齢化の進展 ・人口減少による人手不足
- ・デジタル化の急速な進展(AI時代の到来) ・SDGsの取り組み
- ・地球温暖化などの環境問題
- ・物価高騰、円高など先行き不透明な経済状態 ・地方創生2.0
- ・地域間・男女間の賃金や雇用格差
- ・多様性の尊重 ・個人の価値観やライフスタイルの多様化
- ・感染症の流行による生活・社会の変化
- ・税収の減少に伴う地方財政状況の深刻化
- ・戦争や紛争

1 将来像について

将来像は、総合計画の推進により実現を目指すまちの姿を明らかにするために設定するものです。市民の意見や市長の公約等をベースに、社会・経済情勢、長岡の独自性を踏まえ、下記の思いを込めて設定しました。

人口減少下で疲弊する地方都市において、心の豊かさや人を大事にしたいという市民の思い・願いがある。モノの豊かさや経済合理性の一辺倒ではなく、人が人らしく、市民が幸せを実感できることに長岡で暮らすことの意義や価値を求める。

人を育て、オール長岡で協働して新たな価値を創造することに挑戦し続け、市民が自由で社会・経済的な不安なく自己実現を追求することのできる社会を目指す。

2度の戦災や幾多の災害を不撓不屈の精神で乗り越えてきた長岡だからこそ社会の閉塞感を打破し、選ばれる持続可能なまちづくりを推進する。

人が人らしく生き 新たな価値を生み出す 悠久都市
～ AI時代における人づくりと協働でひらく長岡のミライ～

2 基本目標について

将来像を実現するため、6つの基本目標を設定しました

基本目標	基本目標の説明
<p>誰にも優しく寄り添う 共生社会の実現</p>	<p>困難に直面している人びとに寄り添い、誰もがいきいきと暮らせる社会を実現します。人と人が出会い、思いや課題を共有し、その実現や解決のための舞台である「アオーレ長岡」を拠点に、「笑顔いきいき・協働のまち長岡」の実現を目指し、市民協働のまちづくりを推進します。</p> <p>さまざまな背景や立場に関わらず、多様な価値観を認め合いながら、お互いを尊重し協力しあう社会を実現していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティを維持し、市民参加や社会の多様性の尊重と推進 ●互いに支えあう社会を構築し、弱者や困りごとを抱える人を支援 <p>・市民協働の推進により持続可能で誰もが住み続けられるまちづくりを進め、市域全体に賑わいを創出します。</p> <p>・性別や文化などの多様性を認め合い、誰もが自分らしく暮らすことのできる地域社会の実現を目指します。</p> <p>・高齢者になっても住み慣れた地域で健やかに心豊かに生活できるよう切れ目のない支援を提供し、生涯にわたる健康な暮らしの実現を図ります。</p> <p>・官民連携による支援の充実を図り、さまざまな困難を抱える人が安心して暮らせる地域共生社会を実現します。</p> <p>・市民が必要なときに必要な医療を受けることができるよう地域医療体制や救急医療体制の確保に努めます</p>
<p>子ども・若者の成長、 学びと夢の支援</p>	<p>「米百俵」の精神を受け継ぎ、将来の長岡市を担う世代に積極的に支援をします。ふるさと長岡に愛着と誇りを持つ人材を育てることは、産業を振興し、地域社会が豊かになり、人々が幸せを創り出しつづける共生社会の実現に繋がります。子どもの確かな学びを実現するための質の高い教育・保育環境の充実を図り、多様な育ちと学びを切れ目なく支援します。また、「米百俵プレイス ミライエ長岡」を拠点に、時代の変化に対応した新しい学びやチャレンジを応援します。子ども・若者をはじめ、年齢、性別、国籍等を超えて、あらゆる人が学びにより輝き、夢に向かって努力・挑戦できる社会を実現していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●子どもの健やかな成長と一人ひとりの可能性を伸ばす教育の推進 ●多様な学びの提供、自己実現のサポート <p>・子どもや若者が自分の可能性を最大限に引き出し、夢と希望をもって成長できるよう質の高い教育環境の整備や、さまざまな人や学びに出会う機会の創出に取り組みます。</p> <p>・未来を担う子どもたちが、家庭の状況にかかわらず安心して学び、夢と希望をもって成長できるよう、一人ひとりの子どもや保護者のニーズに寄り添い、きめ細かに支援するとともに、地域社会全体で子育てを支援する体制づくりを進めます。</p> <p>・保幼小中の連携と協働により切れ目のない教育体制を構築するとともに、関係機関と連携し、発達等配慮が必要な子どもへの支援の充実を図ります。</p> <p>・生涯にわたって文化芸術・スポーツに親しむ機会を提供するとともに、米百俵の精神が息づく「米百俵プレイス ミライエ長岡」を拠点に大学や企業と連携した実践的な学びや体験の場を提供し、未来を生き抜く力を育てるとともに、地域の課題解決や新しい産業の創出に貢献できる人材を育成します。</p>
<p>安全で不安のない社会の 実現</p>	<p>日常生活に欠かせない道路、橋、上下水道などの社会基盤整備をはじめ、交通安全や防犯対策を充実させることで、安全安心で快適なまちづくりを進めます。</p> <p>平時においても緊張感を持つことを説いた「常在戦場」の精神、領民の工夫と機転で難を逃れたことを忘れないよう旗印とした「五間梯子」の逸話に加え、中越大地震と復興の経験や教訓を伝承し、不測の事態に備え、不断の努力を怠らず、自助・共助・公助の取組みを強化していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域総ぐるみの防災体制の整備と地域防災力強化による災害リスクの軽減 ●持続可能なインフラと生活環境の整備による安全安心の確保 <p>・激甚化・頻発化する災害に対して、ハード・ソフトの両輪による地域総ぐるみの防災体制を整備し、災害に強いまちづくりを進めます。</p> <p>・火災予防対策や救急体制を強化し、安全安心なまちづくりを進めます。</p> <p>・交通安全や消費者保護の対策により、安全安心な生活の確保を図ります。</p> <p>・自然環境の整備・保全や、多様な生物を守る取り組みを進めるとともに、中山間地域等における鳥獣被害防止に向けた地域の担い手確保を図ります。</p> <p>・安全安心で快適な市民生活や地域の経済・社会活動を支えるため、道路、河川や上下水道などのインフラの整備と計画的な保全管理に努めます。</p> <p>・冬期間の交通確保のため、効率的な除雪に努めるとともに、少子高齢化を見据え安定した除雪体制を継続するよう努めます。</p> <p>・日常生活の利便性や基礎的サービスの水準を適切に維持し、安心して暮らせる住環境の確保に努めます。</p> <p>・中心市街地の整備による賑わいの創出をはじめとした、まち全体の魅力を高めていきます。</p> <p>・高速道路との交通結節点や拠点ネットワーク型の道路網を形成し、地域間の連携を強化します。</p> <p>・リサイクルと再生可能エネルギーの推進で、環境にやさしい循環型・脱炭素社会への移行を実現します。</p>

<p>産業の成長と所得の向上</p>	<p>人口減少・労働力不足に直面した今こそ産業を活性化させ、時代が求める人材の育成と働き方改革により、誰もが生き生きと働くことのできる環境づくりを進めていきます。明治期に新たな時代の殖産興業をめざした「ランブ会」は、官や民の垣根を越えて互いに知恵を出しあいました。市民の創造力を結集して、経済を持続・発展させるイノベーションを推進していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地域経済の活性化と持続可能な発展の促進 ●イノベーションの推進と多様な働き方の確保 <p>・技術革新による産業高度化を支援するとともに産業団地整備や企業誘致で若者や女性の働く場を拡大し、地域産業の成長を目指します。</p> <p>・持続可能な産業基盤を構築するため、DX化、デジタル化を推進し、農業や商工業における効率化や労働生産性の向上を構築します。</p> <p>・少子高齢化が進む中で地域経済を支えるため、起業・創業の支援や、外国人材の活用、時間や場所の制限に捉われないテレワークなど、多様な働き方で誰もが生き生きと働ける環境づくりを推進します。</p> <p>・農業を支える担い手の確保育成と生産基盤の強化を図るとともに、農畜水産物の付加価値向上に取り組むことで持続可能な農業を実現します。</p>
<p>歴史文化の継承と魅力の発信</p>	<p>火焰土器、国漢学校、長岡花火といった文化財や教育・観光資源、地場産品、暮らしの知恵は、先人の英知と努力によって創造されました。これら地域の魅力を市民の誇りとして未来に継承するとともに、今を生きる長岡人の魅力と合わせて広く発信していきます。</p> <p>県内唯一の大規模戦災都市である本市は、世界の恒久平和を願い「非核平和都市」を宣言しました。悲惨な戦争の記憶を風化させることなく平和の尊さを後世に語り継ぎ、長岡から世界へ平和の灯を広げていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●文化・芸術の育成と普及啓発、文化財保護と活用の推進 ●資源の磨き上げと魅力発信・交流の促進 <p>・長岡市が持つ豊かな歴史や文化、伝統を再認識することで市民の誇りや愛着の醸成を図ります。</p> <p>・地域の魅力を活かした観光コンテンツの造成などによる観光サービスの高付加価値化を図り、インバウンドを含めた長岡市への誘客を促進することで、持続可能な観光まちづくりを実現します。</p> <p>・長岡花火を代表とする観光資源や魅力ある地場産品、長岡の人や暮らしの豊かさを広く発信し、移住定住の促進や関係人口・交流人口の拡大を図ります。</p> <p>・県内唯一の大規模戦災都市として、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に語り継ぎ、世界へ向けて発信していきます。</p>
<p>市民の期待に応え、信頼される行政の推進</p>	<p>幕末の長岡藩家老・河井継之助は「民は国の本 吏は民の雇」と揮毫しました。市職員一人ひとりの資質の向上を図ることで、市民の期待に応え、信頼される市役所を目指します。</p> <p>変化する社会経済情勢を踏まえ、デジタル技術の積極的な活用や民間事業者との連携などにより、市民ニーズを的確に捉えた質の高い行政サービスを提供するとともに、その基盤となる健全な財政を堅持し、持続可能な行政運営を実現します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●質の高い行政サービスの提供と効率的な行政運営 ●経営的視点による財政運営と公共建築物の適正化 <p>・あらゆる分野でデジタル技術を導入し、限られた財源と人材で質の高い市民サービスを提供するとともに、行政サービスの利便性向上に取り組みます。</p> <p>・人口減少を見据えて行政運営の効率化を進め、公共建築物の配置や管理運営方法の適正化、事業の見直しや受益者負担の適正化等により、健全財政を確保します。</p>

3 政策を推進する5つの視点について

目指す将来像の実現に向けて、以下の5つの視点を各分野共通の視点として持ちながら、効果的に政策・施策を推進します。

ウェルビーイング+長岡版イノベーション

視点1 市民一人ひとりの幸せを強く意識

・市民が多様な価値観を認め合いながら、幸せを実感できるまちづくりを推進します。市民それぞれの価値観が認められ、一人ひとりの「しあわせ」が達成されること(自己実現できること)で、人生や心を豊かにしていくまちづくりを推進します。

視点2 さらなる市民協働と自助・共助の推進

・市民と行政又は市民同士が、お互いの長所を持ち寄り補い合うことで課題を解決する市民協働のまちづくりを推進するとともに、自らの取り組みで、地域や身近にいる人同士が助け合い、協力し合うことで暮らしやすいまちを実現します。

視点3 女性活躍の推進と多様性の確保

・あらゆる分野で女性が自ら望む活躍ができ、年齢や性別、国籍等にかかわらず、多様な特徴や価値観を認め、尊重できる多様性のある地域共生社会の実現を目指します。

視点4 あらゆる分野で長岡モデルを創造し、新しい価値を創出

・本市の強みや特色を生かすとともに、外部人材等も活用しながら先進的なアイデアを取り入れ、あらゆる分野で「長岡モデル」を生み出し、様々な課題解決と新たな価値創出に取り組めます。

視点5 デジタル化や先端技術の導入等による変革の実現

・誰にでもやさしいデジタル技術が浸透した社会の実現を目指し、市政のあらゆる分野でデジタル技術の導入による変革に取り組めます。

4 総合指標(KPI)について

- ・目指す将来像の実現に向け、市民の幸福度や人材育成などの進捗を図るための指標です。
- ・市民アンケートや実数値により4つの指標を定めます。

長岡市の総合指標 (KPI)

- ・市民の幸福度アップ
- ・人材育成
- ・人口減少緩やかに

指標案

- ・幸せだと思う市民の割合
- ・長岡市が人材育成に力を入れていると思う市民の割合
- ・長岡市に住み続けたいと思う市民の割合
- ・人口動態 (出生数・転出超過率)

} 市民アンケート

5 成果指標(KPI)について

- ・目指す将来像の実現や、総合指標の達成を図るうえで、各政策分野において特に重視する指標です。
- ・施策を推進するために、施策の柱ごとに指標を設定し、現在、8つの分科会で検討を進めています。
- ・市民アンケート等により毎年度指標の進捗を測ります。